



挑め、自分の限界へ ～大学生トライアスロン選手権～

7 月11日、戸田調整池周辺で行われた「2021 東日本学生トライアスロン選手権那須塩原大会兼関東・東北・北海道学生トライアスロン選手権那須塩原大会」。計450人の選手が出場し、スイム0.75km、バイク20km、ラン5kmの過酷な鉄人レースに挑みました。雨脚が強まる中、ときに傷を負いながらも懸命にゴールを目指す選手たちと、熱く応援する仲間たち。会場のあちこちで激戦が繰り広げられ、涙と笑顔が光る大会となりました。



1 冷たい水をかき分けて突き進む **2** 緑の中を猛スピードで駆け抜けていくバイク **3** 急な土砂降りに見舞われながら、仲間の元へとひた走る **4** 温かい拍手に包まれて、笑顔でゴールイン **5** 長い戦い、本当にお疲れさま！



きれいなグラウンドでおもてなし ～わくわくごみ拾い対決&会場装飾～

い ちご一会とちぎ国体競技別リハーサル大会に向け、7月18日に石川スポーツグラウンド(くろいそ運動場)で、会場周辺の美化活動が行われました。事前申し込みのあった約150人が、市長チームと教育長チームに分かれ、夏空の下、相手にも暑さにも負けじと一生懸命ごみを拾いました。対戦結果は、市長チームに軍配が上がりました。また厚崎中学校の生徒約320人が会場装飾などを行い、にぎやかな歓迎の準備ができました。



ファッションから感じる開拓浪漫 ～明治貴族の衣装お披露目会～

ホ 市、大田原市、矢板市、那須町で構成される「那須野が原開拓日本遺産活用推進協議会」において製作した明治時代の衣装のお披露目会が、旧青木家那須別邸で行われました。実際に上流婦人洋装を身に着けた本市域おこし協力隊の佐藤もも子さんは「服はその時々トレンドが感じられる気軽なアイテム。新鮮だった」と笑みをこぼしていました。今後、4市町の施設で展示が行われ、将来的には一般向けに着用体験を実施予定です。



合言葉は「やや乙です！」

～温泉むすめ 塩原八弥 観光大使就任～

温 泉をモチーフに塩原温泉を盛り上げるキャラクターとして平成29年に誕生した「温泉むすめ 塩原八弥」。この塩原八弥ちゃんが塩原温泉観光大使に任命され、6月30日に塩原もの語り館で委嘱状の交付が行われました。塩原温泉活性化を目指し活動してきた「プロジェクト88」の代表の栗山徳一さんは、「塩原温泉は味のある歴史多き魅力ある街。これを機に塩原温泉や八弥巡りをして、魅力を発見してほしい」と伝えてくれました。



ゴルフ競技で初戦開幕！

～国体リハーサル大会 ゴルフ競技～

ゴ ルフ競技から始まったいちご一会とちぎ国体リハーサル大会が、7月8日に塩原カントリークラブで行われました。無観客で開催した今大会、上位が1打差の接戦となり、1打1打集中して打つ選手の緊迫した空気が伝わってきました。優勝した高根沢町の小宮陽子さんは、「雨を想定してトレーニングを行っていた。コンディションが思っていたよりも良かった。いつも優勝を目指していたので嬉しい」と笑顔を見せてくれました。



自然の中で元気に育ってね！

～クワガタ放虫会～

那 須塩原クリーンセンターで環境保全のために毎年行われているクワガタ放虫会。今年は施設内で育成された約90匹のクワガタ虫を、関谷小学校、大貫小学校、横林小学校の児童がセンター敷地内の森に放ちました。クワガタ虫を触ったことがない児童は始めは戸惑いを見せていましたが、貴重な体験を楽しんでいました。横林小学校の東泉圭悟さんは、「クワガタには大きく育ってほしい」と話してくれました。



大舞台に向けて最終調整

～東京オリンピック事前合宿～

東 京オリンピックへの出場を前に、オーストラリア共和国のトライアスロン選手たちが7月16日から7日間本市に滞在。毎日PCR検査を受け、厳重な感染対策の中で練習に励みました。同国の国旗や「Viel Glück(頑張れ)」のメッセージで飾られた三和住宅にしなすのスポーツプラザ(にしなすの運動公園)をはじめ、市内各所でスイム・バイク・ランの練習を実施。強い日差しや暑さを吹き飛ばすように、いきいきと体を動かしていました。